

注意事項

1. 危険・有害性情報についてはSDSをご参照ください。
2. 被塗物は完全に脱脂してください。
3. 指定以外のシンナーを使用しますと、経時変化により塗料成分が分離し所定の性能が発現しなくなります。
4. 希釈後は早めにご使用ください。
5. 製品は密栓したうえで冷暗所に保管してください。
6. 使用期限は当社出荷日より塗料：3ヶ月以内、シンナー：1年以内です。開封後は早めにご使用ください。
7. 本製品は屋内用途を目的として設計しています。そのため屋外または長時間直射日光の当たる場所へのご使用は控えてください。
8. 塗料の種類によっては層間密着性が十分でない場合がありますので、ご使用の際には必ず事前に確認してください。
9. 塗膜の表面抵抗値は膜厚により変化します。膜厚管理を適切に実施してください。
10. 未硬化状態の塗膜は表面の活性度が高い状態にあります。そのため乾燥雰囲気中の酸やアルカリ成分(鋼材処理液等)と反応し、変色する場合がありますので十分ご注意ください。
11. プライマーを必要とする場合は担当営業員にご相談ください。

製品に関する
お問い合わせ先

TEL : **0493-26-0781**
FAX : **0493-26-0786**
お問い合わせ
フォーム : www.edog.co.jp/inquiry



江戸川合成株式会社

〒355-0071 埼玉県東松山市新郷84-2
www.edog.co.jp

導電塗料

エレアース ESU 520cb

アクリルウレタン樹脂/2液/常温乾燥

電子機器において静電気が要因として起こる
誤作動の問題への対策は必要不可欠となっています。
本製品は、難密着プラスチック・金属に塗装することで
静電気の帯電防止・ノイズ対策に効果的なカーボン系導電塗料です。



江戸川合成

特長

優れた導電性

長期にわたり安定した導電性を維持することが可能です。

複数の素材に対する良好な密着性

難密のプラスチック・金属どちらに対しても優れた密着性を発揮します。

2液常温乾燥塗料

常温乾燥・強制乾燥いずれも可能であり、焼付乾燥のできない大型金属製品に最適です。
プラスチック製品は、塗膜性能を均一化させるために強制乾燥をお勧めします。

用途

プラスチック・金属製品における静電気の帯電防止・ノイズ対策

色相

ブラック

容量

主 剤 エレアースESU 520cb : 16kg
※最低受注数量 16kg×6缶以上

硬化剤 ウレタン硬化剤 B : 2kg缶
※最低受注数量 2kg×6缶以上

シンナー Thinner4100SW : 16L / 3.8L

使用方法

1.前処理

塗装物は塗装前に十分な脱脂を行ってください。

2.攪拌

導電材等が沈降している場合がありますので、ご使用前に十分攪拌してください。

3.希釈・混合

配合比は主剤：硬化剤：シンナー = 8：1：2～3です。計量は重量比にて行って下さい。
希釈剤はThinner4100SWをご使用ください。

4.塗装

空気圧	0.3～0.5MPa
ノズル口径	1.2～1.5mm
膜厚	25～35 μm

※2液硬化型のためポットライフ(可使用時間)が生じます。
25℃×6時間以内にご使用ください。
(ポットライフを過ぎたものは廃棄してください。)

5.乾燥

指触乾燥	25℃×10～15分
硬化乾燥	25℃×8時間
強制乾燥	60～80℃×30分
完全硬化	25℃×7日間

※塗膜が耐薬品性等の諸耐性を発現するには約7日間以上の乾燥が必要です。

※プラスチック製品の強制乾燥は、素材耐熱温度を確認のうえ行ってください。

品質性能

試験項目	試験条件	結果	社内規格
鉛筆硬度	鉛筆硬度試験機(1kg荷重)	F	HB≦
密着性	クロスカットテープ剥離試験(ABS板)	100/100	95/100
	クロスカットテープ剥離試験(PC板)		
	クロスカットテープ剥離試験(ベークライト板)		
	クロスカットテープ剥離試験(FRP板)		
	クロスカットテープ剥離試験(SPCC-SD鋼板)		
	クロスカットテープ剥離試験(ボンデ処理鋼板)		
	クロスカットテープ剥離試験(リン酸亜鉛処理板)		
	クロスカットテープ剥離試験(アルミA1050P板)		
耐水性	純水(25℃) 168時間浸漬後 24時間常温放置 二次密着性	100/100	95/100
耐湿性	室温50℃ 湿度98% 168時間後 24時間常温放置 二次密着性		
耐アルコール性	メタノールラビング(500g荷重) 下地露出までの往復回数	合格	50回≦
導電性	表面抵抗値(2点測定極間1cm マルチメーター)	590Ω	500±200Ω≧
抵抗値		8.0×10 ¹ Ω	10.0×10 ¹ Ω≧
表面抵抗率	三菱アナリテック4端針法	3.7×10 ² Ω/□	5.0×10 ² Ω/□≧
体積抵抗率		1.0×10 ⁹ Ω・cm	5.0×10 ⁹ Ω・cm≧

※密着性以外の試験はABS板に膜厚30μmで塗装の上、80℃×30分で乾燥し、7日間常温放置後試験。

※各種試験結果は当社においての評価であり、品質性能を保証するものではない事をご了承ください。



エレアースESU

520cb



エレアースESU

520cb